

出品リスト



「狂った一頁」(1926)、「雪之丞変化」(1935-36)、「地獄門」(1953)・・・  
偉大な映画監督の足跡を資料でたどる

生誕110周年記念

# 衣笠貞之助の世界

Teinosuke Kinugasa: From Female Impersonator to Master Filmmaker

2006年10月3日(火) — 2007年3月31日(土)

東京国立近代美術館フィルムセンター展示室(7階)

\*月曜日および2006年11月17日(金)、12月28日(水) — 2007年1月4日(木)は休室

開室時間：午前11時—午後6時30分(入場は午後6時まで)

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

本年は我が国を代表する映画監督、衣笠貞之助(1896-1982)の生誕110周年にあたります。もともと舞台の女形であった衣笠は1917年に日活向島撮影所に招かれ、新派映画の女形として映画界への一歩を踏み出しました。また、映画女優の台頭に伴い監督業に転向してからは、前衛的な無声映画「狂った一頁」(1926)、「十字路」(1928)を発表した進歩的シネアストとして、あるいは二枚目スター林長二郎(後の長谷川一夫)を育て記録的ヒット作「雪之丞変化」(1935-36)を生んだ松竹時代劇の主力監督として、さらに戦後はイーストマン・カラーによる「地獄門」(1953)で日本映画に初のカンヌ映画祭グランプリをもたらした世界的巨匠として、衣笠は常に時代の先頭を走りながら日本映画史にいくつもの新たな頁を刻みました。

このたびの展覧会は、衣笠本人の遺品にフィルムセンターが所蔵する映画資料を加え、日本映画が誇る《巨人》の足跡をたどるのであり、「十字路」完成後の衣笠が海外映画界視察のためソビエト、ドイツ等を訪問した際の珍しい資料も交えての開催となります。皆様のご来場をお待ちしております。

2006年10月

東京国立近代美術館フィルムセンター

\*本展の開催にあたっては下記の個人・団体のご協力・ご支援を賜りました。  
記して感謝いたします(敬称略)

NHK放送文化研究所 角川ヘラルド映画株式会社  
小亀淳 反町雄一 中谷正尚

表紙/写真:衣笠貞之助とバルボ(1937年、木村伊兵衛撮影)

発行・著作: 東京国立近代美術館©  
〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1  
TEL 03-3214-2561  
編集: 東京国立近代美術館フィルムセンター  
〒104-0031 東京都中央区区橋3-7-6  
TEL:03-3561-0823  
制作: 印象社  
発行日: 2006年10月3日

This year commemorates the 110th anniversary for the film director Teinosuke Kinugasa (1896-1982). Kinugasa originally was an *oyama* in the theatre world, the Japanese tradition of the actor playing a role of woman, then was invited by Nikkatsu-Tokyo Studio in 1917 to start off the first step in his extending film career as an *oyama* in a series of *Shinpa* films (with contemporary plot). When the role of women began to be played by actresses, he was converted himself to directing. Since then, Kinugasa had been a front runner who pioneered many new horizons in the Japanese cinema beginning with the avant-garde silent films like *A Page of Madness* (1926) and *Crossroads* (1928), then as the major director of Shochiku's period films bringing Chojiro Hayashi (a.k.a. Kazuo Hasegawa) to the stardom resulting in a record-breaking box-office hit with *Yukinojo Henge* (1935-36), finally as one of the international maestro in the post war era by the very early Eastman color film, *The Gate of Hell* (1953) which won the first Cannes Grand-Prix for a Japanese film.

This exhibition follows the footsteps of this monumental figure in the Japanese cinema with the relics of Kinugasa and archival collections of NFC including rare materials from Kinugasa's grand tour of European countries after the completion of *Crossroads*.

October, 2006

National Film Center  
The National Museum of Modern Art, Tokyo

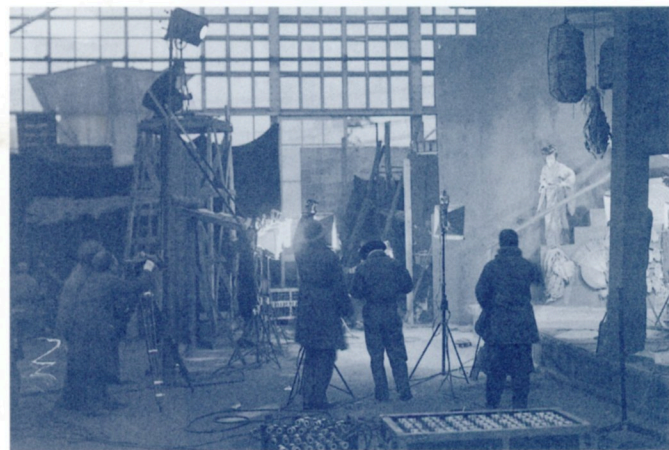
凡例:

- ・本リストの通番と会場内での配列順序は一致していない場合があります。
- ・【文研】はNHK放送文化研究所から寄贈された資料、【小亀】は小亀淳氏の所蔵資料であることを示します。その他特に記載の無い資料は全てフィルムセンターのコレクションです。
- ・リスト中の映画作品は特に記載のある場合を除き全て衣笠貞之助監督作品です。
- ・出品内容は止むを得ず変更される場合があります。

1. 絵葉書:女形時代の衣笠貞之助	【文研】
2. 台本:「乱菊もの語」(1917年)	【文研】
3. 写真:日活入社当時の衣笠貞之助(1918年)	【小亀】
4. 雑誌:「活動之世界」1918年3月号	
5. 写真:「恋の津満子」(日活向島、1919年、小口忠監督)スチル	【文研】
6. 写真:「白鳥の歌」(日活向島、1920年、田中栄三監督)スチル	【文研】
7. 書簡:東猛夫より	【文研】
8. 梗概台本:「悲しき結婚」(1923年、衣笠映画製作所)	【文研】
9. 完成台本:「志羅ぬび(不知火)」(1923年、牧野教育映画)	【文研】
10. 完成台本:「二羽の小鳥」(1923年、マキノ等持院)	【文研】
11. 写真:演出中の衣笠貞之助	【文研】
12. 台本:「月形半平太」(聯合映画芸術家協会、1925年)	【文研】
13. 写真:「月形半平太」スチル	
14. 字幕台本:「日輪」(マキノ御室=聯合映画芸術家協会、1925年)	【文研】
15. 撮影台本:「狂った一頁」(新感覚派映画聯盟、1926年)	【文研】
16. 撮影メモ:「狂った一頁」	【文研】
17. 写真:新感覚派映画聯盟集合写真(1926年)	【文研】



18. 撮影機:バルボ(アンドレ・デブリー社)	
19. カタログ:バルボ(アンドレ・デブリー社)	【文研】
20. 写真:衣笠貞之助とバルボ(1937年、木村伊兵衛撮影)	
21. 書簡:川端康成より(1927年)	【文研】
22. 「狂った一頁」フィルム発見(1971年)当時の缶と米櫃	【小亀】
23. 映像:「狂った一頁」[部分]	
24. 写真:「弁天小僧」(衣笠映画聯盟、1928年)スチル	
25. 写真:「海国記」(衣笠映画聯盟、1928年)スチル	
26. 写真:林長二郎と	
27. 映像:「十字路口」(衣笠映画聯盟、1928年)[部分]	
28. 完成台本:「十字路口」	【小亀】
29. 写真:「十字路口」撮影スナップ	【文研】
30. 千早晶子の日記(1928年)	【文研】
31. チラシ:「十字路口」	【文研】
32. 初渡欧時のパスポート	【小亀】
33. 初渡欧時の旅行鞆	【小亀】
34. 写真:ドイツ滞在中の衣笠貞之助	【文研】
35. 写真:ドイツ滞在中の千田是也	【文研】
36. 写真:ドイツ訪問中の山内光夫妻	【文研】
37. プロット:「黄色い学生」	【文研】
38. ポスター:「戦艦ポチョムキン」 (1925年、セルゲイ・エイゼンシュテイン監督)	【小亀】
39. ポスター:「京都からの勇者」 [「京洛秘帖」(衣笠映画聯盟、1928年)ロシア語ポスター]	【小亀】



40. ソビエト映画界視察中のメモ 【文研】
41. 写真:モスクワの「日本映画の夕」会場(1929年)
42. 映像:衣笠が訪問した国々の風物(衣笠貞之助撮影) 【小亀】
43. 写真:ベルリンの「十字路」上映会場 【小亀】
44. ポスター:「ヨシワラの影」[「十字路」ドイツ語ポスター] 【小亀】
45. パンフレット:「十字路」(ドイツ語) 【文研】
46. 新聞記事:大阪朝日新聞 1929年2月17日付 【小亀】
47. 新聞記事:POUR VOUS 1929年2月14日付 【小亀】
48. 新聞記事:L' INTRASIGEANT 1929年2月26日付 【小亀】
49. 書簡:湯浅芳子、中條百合子より(1928年) 【文研】
50. 書簡:木村普門より(1929年) 【文研】
51. 書簡:林長二郎より(1929年) 【文研】
52. 書簡:円谷英二より(1935年) 【文研】
53. 映像:大連で大佛次郎、久米正雄と。 【小亀】
54. フィルム断片:「黎明以前」(松竹下加茂、1931年) 【文研】
55. 台本:「忠臣蔵」(松竹下加茂、1932年) 【文研】
56. 写真:「忠臣蔵」スチル
57. ポスター:「天一坊と伊賀亮」(松竹下加茂、1933年) 【文研】
58. ポスター:「雪之丞変化」(松竹下加茂、1935-36年)



59. 写真:「雪之丞変化」スチル
60. 書簡:稲垣浩より(1932年) 【文研】
61. 書簡:岡田嘉子より(1934年) 【文研】
62. 書簡:八木隆一郎より(1937年) 【文研】
63. 書簡:伊丹万作より 【文研】
64. 書簡:阿部豊、内田吐夢、島津保次郎、村田実、牛原虚彦、五所平之助より(1936年) 【文研】
65. 雑誌:「日本映画」1936年4月創刊号
66. 日本映画監督協会設立挨拶(1936年) 【文研】
67. 写真:日本映画監督協会集合写真(1936年) 【文研】
68. 書簡:山中貞雄より(1937年) 【文研】
69. 書簡:城戸四郎より(1937年) 【文研】
70. 「大坂夏の陣」(松竹下加茂、1937年)姫路城事件判決文 【文研】
71. 書簡:日夏英太郎(許詠)より(1937年) 【文研】
72. 書簡:楠田清より(1937年) 【文研】
73. 書簡:花柳章太郎より(1938年) 【文研】
74. ポスター:「蛇姫様」(東宝、1940年) 【文研】
75. 書簡:井上正蔵より 【文研】
76. 書簡:田宮虎彦より(1932年) 【文研】
77. 書簡:伊奈信男より(1933年) 【文研】
78. 雑誌:「光畫」第2巻第6号(1933年6月)  
[「光画」Vol.2 No.1-6(復刻版「光画」刊行会、1990年)]
79. 台本原稿:キノドラマ「囁ふ手紙」  
(新築地劇団、1937年、衣笠貞之助=八木隆一郎作) 【文研】
80. 写真:キノドラマ「囁ふ手紙」撮影スナップ 【文研】
81. プログラム:キノドラマ「囁ふ手紙」 【文研】
82. 書簡:千田是也より(1937年) 【文研】
83. 書簡:平井太郎(江戸川乱歩)からの賀状(1937年) 【文研】
84. 書簡:長谷川伸より[1](1934年) 【文研】
85. 書簡:長谷川伸より[2](1938年) 【小亀】
86. 写真:ペン部隊(1938年) 【小亀】
87. 衣笠愛用の眼鏡 【小亀】
88. 松竹、東宝、大映各社の社章 【小亀】
89. 写真:「大坂夏の陣」スナップ

90. 写真:「或る夜の殿様」(東宝、1946年)スチル
91. 写真:「四つの恋の物語 第四話 恋のサーカス」  
(東宝、1947年)スチル/スナップ
92. 写真:「女優」(東宝、1947年)スチル
93. 写真:「大仏開眼」(大映京都、1952年)スチル/スナップ
94. 台本:「地獄門」(大映京都、1953年) 【小亀】
95. 台本:「地獄門」二稿 【文研】
96. 長谷川一夫宛「地獄門」盛遠についてのメモ 【文研】
97. 写真:「地獄門」スチル
98. チラシ:「地獄門」 【小亀】
99. 「地獄門」ニューヨーク映画批評家賞盾  
角川ヘラルド映画株式会社所蔵
100. 「地獄門」アメリカ写真協会賞盾  
角川ヘラルド映画株式会社所蔵
101. 写真:藤田嗣治と(1954年) 【小亀】
102. 写真:ジャン・コクトーへ贈った人形と(1954年) 【小亀】
103. 書簡:ジャン・コクトーより(1955年) 【小亀】
104. ポスター:「源氏物語 浮舟」(大映京都、1957年)
105. ポスター:「白鷺」(大映東京、1958年)
106. 写真:カンヌ映画祭で(1959年) 【小亀】
107. ポスター:「歌行燈」(大映東京、1960年)
108. ポスター:「小さい逃亡者」  
(大映東京=ゴリキョー撮影所、1966年、衣笠貞之助=エドアルド・ポチャロフ監督)

